

会場スタッフ用マニュアル

京都新聞ベニューリーダーのサハラとユリスです！

京都新聞は「複雑」「狭い」「ツアー」「高い」「寒い」の5点セットでとても複雑になっております。

事前にご意見いただければポジションの調整もできますので、朝礼または出勤日前にお声がけください！

休憩室、アリ、元気で明るく楽しい現場です。(人類的には)

よろしくお願いいたします！

質問があればこちらまで

<https://forms.gle/oNZcb3Csf7YAcCxG9>

▶展示概要

8A JR

Printing the Chronicles of Kyoto

セノグラファー: 小西啓睦(miso)

会場: 京都新聞ビル地下1F(印刷工場跡)& 1F

会期: 4月12日(土)~5月11(日)

*4月11(金)VIP / PRESSプレビュー

休館日: 4月15日・20日・28日、5月7日

時間: 平日 10:00—18:00 (最終入場17:30)

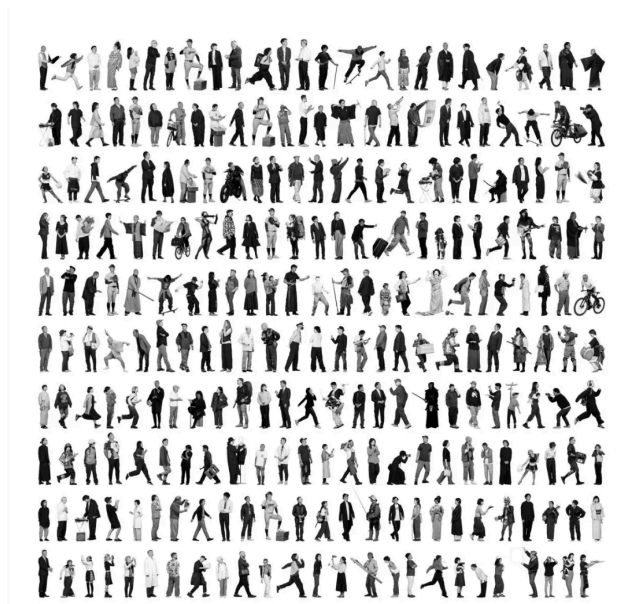
土日祝 10:00—19:00 (最終入場18:30)

入場料: 特別会場

各種KYOTOGRAPHIEパスポートもしくは[限定無料チケット](#)(オンライン配布)で入場

パスポートチケットの詳細は[こちら](#)

他の有料会場で単館チケットを購入される場合は、ミニパスポートをおすすめします。



▶アーティスト

JR

フランス出身。パリ郊外に住むステレオタイプの若者の在り方に異議を唱えた最初の大規模プロジェクト〈時代の肖像〉(2004–06年)を制作後、国際的に活動を開始。パレスチナとイスラエルの分離壁のそれぞれの側に暮らす人々のポートレート(2007年)、ケニアの巨大スラム街キベラの電車の車両に出現する女性の目(2009年)、アメリカとメキシコの国境のフェンスから覗く巨大な幼児(2017年)など、実物を超えるサイズのインスタレーションは人々の日常の物語を拡張し、対話を促している。

JRは屋外だけでなく屋内でも作品を発表し、これまで世界各国で展示を開催。ブルックリン美術館(2019年)やヨーロッパ写真美術館(2018年)で大規模な回顧展を開催したほか、ヴェネツィア・ビエンナーレ(2022年)、サンフランシスコ近代美術館(2019年)、NGVトリエンナーレ(2020年)で作品やインスタレーションを発表している。



▶会場への行き方 (スタッフ用)

■ スタッフ用入口 **(*シフトにより出勤入口が違うのでご注意ください)**

[A/Bシフト] 徒歩・自転車でお越しの方

烏丸通りから一本東に入った、車屋町通りに入館口が面しています。

[A/Bシフト] 地下鉄からお越しの方 徒歩2分

丸太町駅7番出口を出て**右に曲がる**(5番出口から出た方は左へ)

↓
交差点を**右に曲がる**(烏丸竹屋町を東)

↓
交差点を**右に曲がる**(烏丸車屋町を南)

↓
右手にある京都新聞入館口に集合

[Cシフト] 徒歩・自転車でお越しの方

烏丸夷川交差点(なか卯方面へ)を東へ、すぐのところ北側に入口があります。自転車の方は一度入館口にて駐輪の手続きをお願いします。

[Cシフト] 地下鉄からお越しの方 徒歩2分

丸太町駅7番出口をでて**左に曲がる**

↓
次の交差点を**左に曲がる**(烏丸夷川を東)

↓
すぐ左手に赤い旗が立っている入り口集合

※お客様と同じ入り口に集合をお願いします

※場所がわからない場合、**VLサハラ(07014065921)**まで
お電話ください！

■ 駐輪場について

京都新聞入館口(警備室)にて【駐輪タグ】を受け取り、自転車につける。

↓
出入り口から向かって左手にある、京都新聞第一別館内の【来客用自転車】の位置に停める。

※バイクや車の駐車場はございません。ご利用の場合は各自近隣のパーキングをご利用ください。

■ 服装について

服：会場内は屋内です。日によって肌寒い可能性がありますので、**暖かい服もしくは上着(羽織もの)をご持参ください。**(*一部屋外あり)

靴：**動きやすい靴でお越しください。**(足場が悪く、一部暗いため)

▶休憩室

■ スタッフ休憩室/2F「会議室2」

(B1からの行き方)

Bの階段より2階まで上がり左に曲がり、道なりに進む

↓
突き当たりを左に曲がり、道なりに進んだ一番奥の部屋。

■ トイレ(スタッフ専用)

→2F階段を上がって左に曲がり、道なりに進み、突き当たり。

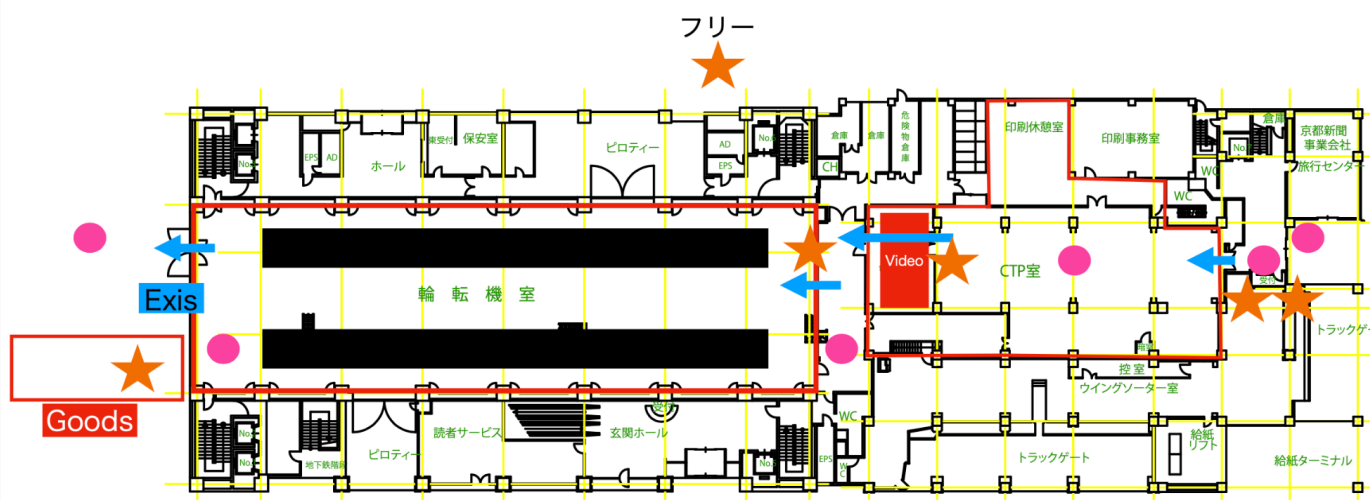
緊急のお客様の場合は必ずVLに連絡。スタッフ付き添いの上ご案内。

▶会場概要／**展覧会場MAP**／会場動線



★ VL&SUB

● サポスタ



VL&SUB

1. フリー
2. 受付①
3. 受付② *スタッフ足りない時はなし
4. 映像入口→シャッター前誘導
5. シャッター前→zoon 2誘導
6. グッズ売り場

サポスタ

1. 入口外
2. 受付
3. zoon 1監視
4. シャッター前
5. Zoon 2 出口誘導
6. グッズ売り場 誘導

▶会場内注意事項

- ・当会場は特別会場扱いになります。
- ・**会場内でのチケットの取り扱いはありません。**
- ・当会場はキャッシュレス決済のみです。**現金の取り扱いはありません。**
- ・**当展覧会場の一部は入れ替え制ツアーでのご鑑賞となります。*15分おきにツアーあり**
- ・当会場は一方通行の為、入口と出口が異なります。
- ・**大きな荷物の方は、受付で預かるか、前に持っていただくようご案内する。**
- ・**会場内は飲食不可、禁煙。**(ガムや飴も厳禁)
こぼれるタイプの飲み物(スタバやコンビニコーヒーのようなキャップで蓋できない飲み物など)は外で飲んでいただき、そのゴミも各自で外で捨ててきていただく。こちらではゴミを受け取らない。
- ・**お客様用のお手洗いはありません。**(近隣：地下鉄丸太町駅改札外)
- ・**駐輪場は多少ですが入口付近にあります。**
近隣の有料駐輪場
→くるとパーク烏丸丸太町南駐輪場(車屋町通りに面しています。スタッフ駐輪場の北側。徒歩2分)
→烏丸丸太町駐輪場(烏丸竹屋町西入北側に面しています。徒歩3分)
- ・**写真・動画撮影可**
- ・**フラッシュ撮影不可**
- ・撮影した写真を私的使用範囲を超えて利用することできない
(ブログ、SNS、写真共有サービス等で使用は撮影者責任において行なってください)

▶その他注意事項

■ 休憩時間について

- ・Aシフト(6時間以上) 60分、(8時間以上) 75分
- ・B/Cシフト(4時間以上) 15分
- ・VL/SL(8時間以上) 75分

※状況に合わせて、75分一度にではなく分けて取っていただく場合があります。

■ その他

- ・マスク着用はスタッフ、観客共に任意。
- ・スタッフ同士の私語は慎む。
- ・私用での携帯使用は控える。VL、SLは業務として使用OK。
- ・展示作品には触らない。問題が発生した場合や、問い合わせを受けた場合はVLかSLに伝える。
- ・ゴミは各自持ち帰る。
- ・会場内での飲食不可。ただし、受付や控え室での水分補給は推奨。
- ・貴重品は自己管理をお願いします。
- ・会場内ではサコッシュ等で必要最低限の物だけを携帯OK。

▶運営スタッフ

PM	矢戸 里帆 (Riho Shishido)	2ヶ国語対応可能(日, 英)
	Ulysse Pantel (ユリス)	3ヶ国語対応可能(日, 仏, 英)
VL	佐原 咲来 (Saki Sahara)	TEL 070-1406-5921
	Ulysse Pantel (ユリス)	TEL 070-9131-5085
SL	LU JUITING (ロジ)	3ヶ国語対応可能(日, 英, 中)
	益田 健太郎 (Kentaro Masuda)	2ヶ国語対応可能(日, 英)
	田中 萌 (Moe Tanaka)	3ヶ国語対応可能(日, 英, 中)
	須山 香 (Kaori Suyama)	
	西井 浩一 (Koichi Nishii)	
	中廣 穰 (Minoru Nakahiro)	
	山本 珠希 (Tamaki Yamamoto)	

*日=日本語, 英=英語, 中=中国語, 仏=フランス語

▶チケット 特別会場(京都新聞ビル)について

■ 特別会場

この会場は特別会場として、いずれかのKYOTOGRAPHIE パスポート(単館チケット除く)をお持ちの方に 無料で公開しています。

もしくは「限定無料チケット」が必要。

限定無料チケットは各日枚数限定の先着順(オンライン配布)。

京都新聞会場での各種パスポートの販売はなし。オンラインか他会場にて購入可能。

①パスポート(通常・エクスプレス・VIP/PRESS)を持っていない場合

KG webサイトより「限定無料チケット」に申し込む(各日の7 日前より申込受付開始)

※1日あたりの数が限られているため、入手できない可能性が高い(昨年実績)

②ミニパスポートを購入(ほぼこちら)

8A 京都新聞ビルともう1会場を見れるチケットのため、**単館チケットの価格の高い会場と合わせる方がお得**

例:600円の会場 2,000-600=1,200円 ← 実質の8A入場料

1,500円の会場 2,000-1,500=500円 ← 実質の8A入場料

展示会の一部は入れ替え制ツアーでのご鑑賞となります(人数制限あり)。混雑状況(待ち時間)は公式Webでチェック。スタッフにはLINEグループでも共有します。

▶チケットオペレーションについて

■ チケットマニュアル

※実券での発売は行わない(金銭のやり取りはしない)

現金での取り扱いは行わない(キャッシュレスオンリー)→現金決済希望→VLサハラ確認

web限定無料枠→確認してスキャン

チケット→確認してスキャン

京都新聞の社員の方→社員証の提示入場許可

※チケットお持ちの方であれば、何度でも入場できます！

チケット発売は行っていないため、入場の際には必ず事前にチケットが必要になる。

(※それでもご意見が止まらない場合→VLを呼ぶ)

■ iPad操作方法

無料枠のチケット入館方法(入場は1回限り)

①緑の<無料予約>アプリ

②今日の予約リスト

③<来場管理>オレンジ「来店受付」をタップ

無料枠の日付間違い・重複など

①<ステータス>→<確定>→<承認をキャンセル>

②入場していただく

(間違えた場合)

①詳細

②<来場管理>→チェックイン済み

(ログアウトしていた場合)

①メッセージ メール 2つ パスワード入れる

■ レジ登録

販売している商品は全て「お気に入り」に登録をしておく。

■ 在庫管理

オープン、クローズのタイミングで管理シートに記入。

■ Q&A

①「チケットがないが入りたいです」

こちらは特別会場となっており、事前web予約またはパスポート・ミニパスポートの提示が必要となっております。申し訳ございませんが、こちらの会場ではチケット発売はしておりません。

②「どこでチケットが買えるの？」

下記をご提案する(お客様のご希望を聞いてください、どのように回るご予定かなど)

→無料枠の空き情報の確認

→オンラインでのパスポートチケット・ミニパスポートの購入

→現金での購入希望の場合(近場の会場を案内)→10分圏内に「しまだいギャラリー」、パスポート・ミニパスポートの発売を行っております。

③「なんで買えないの？どうしても買いたいんだけど、、、」

「そうですよね、、、申し訳ございません、、、」

→これ以上何か言われるようだったらVL_サハラまで連絡をください！

「申し訳ございません。担当のものを呼びますのでお待ちください」

▶チケット詳細について

パスポート (一般 : 6,000円・学生 : 3,000円)	紙・E-チケ
・全会場各1回のみ入場できるチケット	
平日限定パスポート (一般のみ : 4,500円)	E-チケのみ
・平日のみ全会場に各1回のみ入場できるチケット ※購入後の通常パスポートへの変更は不可 ※8A 京都新聞への入場は平日でなくても可能です	
ミニパスポート (一般 : 2,000円・学生 : 1,800円)	紙・E-チケ
・1つの有料会場と8A 京都新聞ビルに入場できるチケット	
単館チケット (一般 : 600～1,500円・学生 : 500～1,200円)	紙(※)・E-チケ
・一つの会場のみ入場できるチケット ※単館チケットには、物体としての紙のチケットは存在しません。料金をいただくのみ。※11A/B. Martin Parr除く	
エクスプレスパスポート (一般のみ ¥15,000)	紙・E-チケ
エクスプレスパスポート ・エクスプレス・チェックインとして、混雑時には優先して入場が可能(本人のみ) ※チケット提示待ちの列の場合は列にてお待ちください。 ・署名のある本人のみ何度でも全会場入場可能	
VIP/PRESSパス	紙のみ
・KYOTOGRAPHIEより作家や関係者等に事前に渡しているパス ・署名のある本人のみ何度でも全会場入場可能 ・混雑時には優先して入場が可能(エクスプレスパスと同様) ・プレス関係者は事前、もしくはインフォでの申請が必要	

■無料入場対象者

- ・中学生以下(海外の方であれば15才以下)
- ・障害者手帳提示の方 本人と付添い1名が無料

※障害者手帳には次の3種があります(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)

※オンラインver.もあり。(ミライロなど)

■前売券

前売価格(割引)があるのは一般パスポートのみ

◇E-チケット: Art Sticker(チケット販売サービス・スマホアプリ)で販売

◇紙のチケット: 書店などで販売

※どちらもチケット本体(引換券でなく)なので、会場での引き換え手続きは不要

■割引

- ・京都市民割引

パスポート(一般)500円引き(5,500円)

対象: 京都市在住であることを証明できる身分証提示の本人

販売時に身分証を確認してください(運転免許証・マイナンバーカードなど)

- ・団体割引

パスポート(一般)10%引き(5,400円/1人)

対象: 10名以上同一会計でまとめて購入する場合

※複数の割引を併用することはできません

※京都市民割引はE-チケットには適用されません

※団体割引はオンラインの場合、専用ページからの申し込みとなるため事前連絡が必要です

▶オペレーション SS用

■ ポジションごとのお仕事

【SS】

- ①外
- ・自転車確認(基本的には駐輪場に止めてもらう) →P.3参照
 - ・安全面確保
 - ・道路になるのでお客さんが並んだ時に安全
 →なっているようにみてもらう
 - ・道案内

- ②受付
- ・チケットの確認/スキャン
 - ・チケット持っていない人の対応
 →リーダーに対応を仰いでください

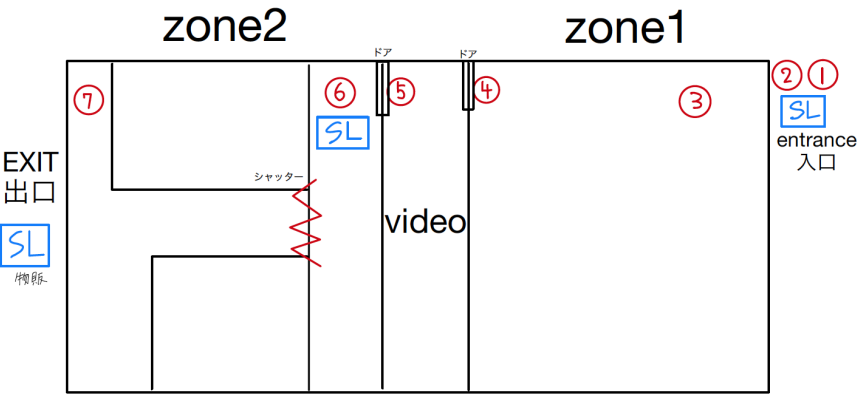
- ③ZONE1の監視
- ・作品の監視

- ④ビデオルーム前
- ・1時間に4回ドアを開けてください (5分、20分、35分、50分)

- ⑤ビデオルーム監視
- ・ビデオが終了したら扉を開けてる

- ⑥ シャッター前
- ・シャッター前での安全面の監視
 - ・雨の際は傘を持っているお客様に安全によろしくねと伝える
 - ・シャッターを開ける
 - ・5分前になったらシャッターの中に残りシャッター前にお客様が全員いなくなったことを確認し、
 ビデオルームの扉を開けてお客様をシャッター前まで案内する

- ⑦出口付近
- ・ZONE2のお客様の監視・危ない方がいたらすぐに注意(笛を鳴らす?)・シャッターを開けて10分経ったら (ツアー
 開始10分後)出口を開ける



■ SS1日のおおまかな流れ

9:30 9:45	SS出勤	■ A/Bシフト出勤 ・出勤打刻 ・朝礼 ・準備サポート	
10:00	オープン	ローテーションスタート	
	SS入れ替え	■ Cシフト出勤 ・出勤打刻 ・確認事項等	■ Bシフト退勤 ・SSpoint確認 ・伝達事項等
17:30 18:00	最終入場〜クローズ	■ A/Cシフト ・片付け、清掃	
18:15 *19:15	退勤	■ A/Cシフト退勤 ・退勤打刻 ・SSpoint確認 ・伝達事項等	

▶オペレーション SL用

■ ポジションごとのお仕事

【SL】

①受付

- ・チケットの確認 → チケットの有無により各説明要
- ・入場の説明 → お目レーション参照

②受付

- ・チケットを持っていない人の対応 → P.4-P.6参照
- ・プレゼントのお渡し → P.9参照

③映像入口

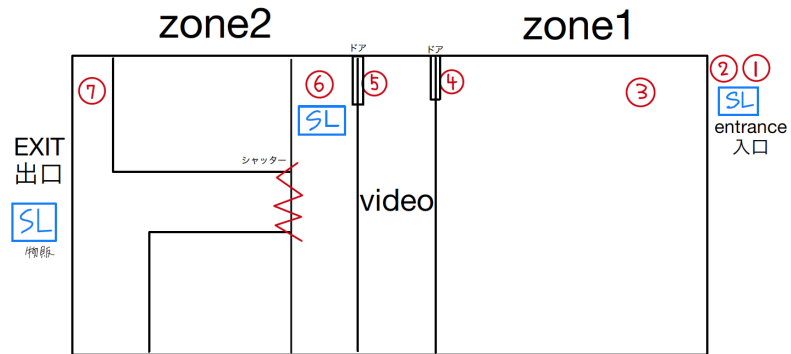
- ・集合時間になったらビデオルームに案内する
- ・その回のネームタグを確認してビデオルームに入場させる
- ・ネームタグの回収
- ・ツアー開始6分前になったら残ってる人を確実にビデオルームに入れて、全員が揃ったことを確認し、説明を行う
- ・扉があいたら中にお客さんを次の部屋に案内する

④シャッター前

- ・シャッターのところに来たら改めて日本語と英語で安全面について説明をする
- ・シャッターを開ける
- ・シャッターを開けて10分経ったら(ツアー開始10分後)シャッター内にお客さんを通路まで出して、シャッターを閉める

⑤物販

- ・物販の販売
- ・朝在庫チェック
- ・レジ締め作業
- ・終了時在庫確認
- ・外になるために道を聞かれる可能性もあり
- ・雨の場合は寒いかもしれないので要注意 !!



■ VL・SL1日のおおまかな流れ

9:15	VL,SL出勤	・ミーティング (各自仕事確認)	・会場セッティング(1名) ・SSアテンド(1名) ・物販確認(1名) ・受付準備
9:30 9:45	SS出勤	■ 朝礼(A、Bシフト) ・ローテーション確認 ・SS打刻 ・当日の流れの確認 ・伝達事項	■ SSへの説明等 ・休憩室案内 ・会場ツアー ・各ポジション確認
10:00	オープン	ローテーションスタート	
	SS入れ替え	■ Cシフト ・打刻 ・当日の流れの確認 ・伝達事項 ・休憩室案内 ・会場ツアー ・各ポジション確認	■ Bシフト ・ネームプレート回収 ・SSpoint押印
17:30 18:00	最終入場〜クローズ	■ 片付け・清掃 ■ SS退勤 ・打刻 ・SSpoint押印 ・ネームプレート回収	■ レジ締め ■ 日報 ■ 作品チェック ■ 照明オフ
18:30 *19:30	退勤	・日報 ・ゴミ出し	

▶ ツアーについて

■ 会場詳細

- ①会場はZONE1・ビデオルーム・ZONE2と分かれています。
 - ②ビデオルーム・ZONE2は15分ごとに30名様の案内となります。
 - ③ZONE2は15分制のツアーとなっています。
 - ④ZONE2はキャットウォークを歩いていただきます。
 - ⑤ZONE2を抜けるとショップがあります。
- *会場は一方通行の為、入口と出口が異なります。

■ ツアー開始時間

▶プレゼント対応について

No. 8 JR『クロニクル京都 2024』の被写体になった方への対応

JR『クロニクル京都 2024』の被写体になった方を展覧会に無料招待(+プレゼント)します。

■ 内容

<京都新聞のインスタレーションで大きく引き伸ばされた10名>

- ・会期中本人のみ何回でも入場無料
- ・プレゼント(ポストカード、カタログ、ハンドアウト)

<その他の被写体の方々 595名>

- ・本人のみ1回入場無料
- ・プレゼント(ポストカード、カタログ15%オフ券、ハンドアウト)

■ プレゼント引換場所

京都新聞 or 八竹庵

■ 確認方法

撮影時に記入していただいたアドレスにメールをお送りしたメールを提示。
リスト(京都新聞と八竹庵で共有)でお名前を確認し、プレゼントを渡す。